

製薬協コミュニケーションプラン 「ムーブ・イノベーション・キャンペーン2013」 “新しいくすりが、日本を元気にします。”

トピックス

製薬協では、製薬産業と医薬品について広く一般国民の理解と信頼を得るため、製薬協コミュニケーションプランを毎年実施しています。

今年度も引き続き、製薬産業を身近な「見える産業」として認知・理解いただけるよう、継続的にコミュニケーションを図ってまいります。

今回は、キャッチコピーを「新しいくすりが、日本を元気にします。」とし、「新薬の創出」に関して、「アンメット・メディカル・ニーズ」、「新薬の創出力」、「科学技術発展と研究開発」をメインテーマとしてさまざまなトピックスを発信し続け、製薬産業に対する認知・理解を高めていくことを意図しています。本キャンペーンは、2013年10月31日にプレスリリースを行い、11月1日から実施・展開しています。

テーマ選定の理由

製薬産業は、これからの日本再興戦略に欠かせない成長産業として、次の3つの貢献を期待されていると認識しています。「革新的な新薬創出による健康で安心な社会への貢献」、「その革新的な新薬を創出するための先進的な研究開発活動により、特に医学・薬学分野の科学技術レベルの発展および専門人材の育成への貢献」、「研究開発活動を維持・活性化するために確保した収益により、経済・社会情勢に左右されない安定した担税力や、多くの専門領域人材の雇用機会の創出を通じた経済成長への貢献」です(図参照)。

これらの貢献を果たすには、研究開発を促進し、革新的な新薬を創出して、そのイノベーションを収益として評価していただくサイクルを回していく必要があります。このサイクルを好循環に回すことによってさらなる貢献が行えるようになります。

また、私たち製薬産業は多くの方々とのかかわり合いによって成り立っています。たとえば、研究開発においては医療機関や大学などの研究機関との連携が、医薬品の有効性と安全性を確認する治験においては医療従事者や患者さんのご協力が必要です。

このように、多くの方々のご協力を得ながら発展し社会に貢献を果たしていく産業であるため、双方向の

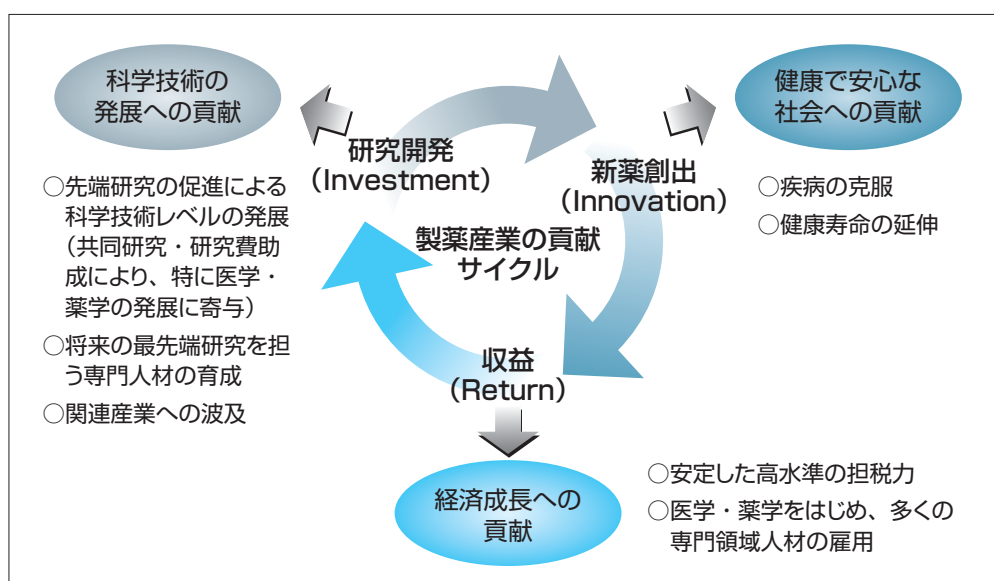


図 製薬産業の貢献サイクル



キービジュアル(新聞掲載例)

コミュニケーションが極めて重要であり、その活動の礎となるのが広く一般国民の製薬産業へのより深い理解と信頼であると考えています。今回の「ムーブ・イノベーション・キャンペーン2013」を通して、よりいっそうの双方向コミュニケーションを推進するきっかけとなるよう、メインテーマの選定を行いました。

ビジュアルについて

2012年度のビジュアルについては、インフォグラフィックの考え方を取り入れ、親しみのあるイメージとしましたが、アンケート等の結果では、色使いも含めてやや印象が薄いとの意見が出されました。そこで、2013年度については、カラフルなカプセル君を並べ、色彩的なインパクトとかわいらしさを前面に押し出したビジュアルとしました。

コピーについて

「ムーブ・イノベーション・キャンペーン2013」は私たち製薬産業を取り巻く環境や日々の活動をご理解いただくため、「アンメット・メディカル・ニーズ」、「新薬の創出力」、「科学技術発展と研究開発」をメインテーマとし、各種メディアを通じてメッセージを展開します。その他にも「治験」、「育薬」、「くすりとリスク」、「未承認薬」、「ある日突然『患者』に」、「透明性ガイドライン」、「高い倫理性」をキーワードとして、シンプルなメッセージをわかりやすいビジュアルとともにご紹介しています。

(メッセージの例)

○アンメット・メディカル・ニーズ

- アンメット・メディカル・ニーズといわれる「満たされていない医療ニーズ」に対して、希望の力となる新薬をわたしたちは探求し続け、革新的な新薬で日本を元気にします。

○新薬の創出力

- 日本は新薬の開発国として、アメリカ、スイスに次いで世界第3位。かつての新薬大国ドイツやイギリスを超え、もちろんアジアでNo1。新薬の開発力がこれからの日本を元気にしていきます。

○科学技術発展と研究開発

- 新しい研究開発型産業としてグローバルな競争力を強化。日本生まれの新薬が世界の多くの人々に届けられることを通じて、国内にさまざまな恩恵を還元する構造をつくりだしました。製薬、この新たな成長産業がこれからの日本を元気にしていきます。

キャンペーンの展開方法

- 1) 一般紙上・ビジネス誌上での広告
- 2) BS テレビスポットCM
- 3) 主要都市の電車内交通広告(動画CMを含む)
- 4) 製薬協ウェブサイトにおける理解推進コンテンツの提供
キャンペーンウェブサイトアドレス
http://www.jpma.or.jp/event_media/campaign/campaign2013/
- 5) ニュース提供ウェブサイトでのバナー広告
- 6) 会員会社ウェブサイトへのバナー広告

まとめ

「ムーブ・イノベーション・キャンペーン2013」では「新しくすりが、日本を元気にします。」をキャッチコピーにしました。製薬協では、本キャンペーンを通して製薬産業と医薬品について広く一般国民の方々に認知と理解を高めていただきたいと考えています。

(広報委員会 委員長 藤井 彰)